

南砺市西太美公民館

◆事業の目的

当地域は豊かな自然や史跡があり、古くからの伝統が守り伝えられているが、子供たちにも地元の史跡や地理を知り、3世代交流や地域交流を通して伝統行事や土に親しむことを楽しんでもらいたい。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
7月29日(日)	史跡めぐり	南砺市香城寺他(地域内)	53名
9月8日(土)	さつま芋掘り	南砺市立野原	23名
11月4日(日)	餅つきに挑戦	西太美公民館	30名

◆事業の様子

☆ 史跡めぐり

西太美地区内にある香城寺惣堂遺跡群と正権寺跡を探訪しました。現地まで散策しながら、自然解説員の説明を受け史跡の成り立ちや歴史などを学んだり、自然観察をしたりしました。多くの子供たちが、自分たちの住んでいるすぐ近くに素晴らしい遺跡があることに驚き、誇りに思ったようでした。



☆ さつま芋掘り

東太美地区内の畑にて、南部校区4公民館合同でさつま芋掘りを行い、地区外の子供や大人との交流を深めました。さつま芋の種類や育ち方、形などの説明を受けました。育ちすぎて大きくなった芋もあり、みんなで協力しながら引っ張ったり運んだりしていました。



☆ 餅つきに挑戦

公民館にて餅つきを体験しました。近年は家で餅をつく家庭が少なくなっていることから、初めて体験する子供が多く、地域のお年寄りや、お父さん世代に教わりながら餅をつきました。子どもたちはできたてを味わうとともに、地域住民の方々と昔からの伝統行事にふれることができました。



◆事業の成果と課題

子供たちは多くの自然や歴史にあふれている地域の素晴らしさを改めて感じたようです。

また、3世代交流や地域交流を通して、たくさんの方のお世話になりながら地域の一員としての役割や伝統行事を守り伝える大切さを学んだように思います。子供たちがお互い協力しながら作業を進めていたのが印象的です。